

安全データシート

作成日 : 2021年7月15日

最終改訂日 :

1. 製品名及び会社情報

製品名 : 2w/w% 塩化カリウム溶液
 製造番号 :
 会社名 : 協和純薬工業株式会社
 住所 : 東京都北区浮間 4-16-28
 担当部門 : 品質管理室
 電話番号 : 03-3968-7441 FAX 番号 03-3969-0049
 緊急連絡先 : 協和純薬工業株式会社 本社 (電話 : 03-3968-7441)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 :	爆発物	: 分類できない
	可燃性/引火性ガス (科学的に不安定なガスを含む)	: 区分外
	エアゾール	: 区分外
	支燃性/酸化性ガス	: 区分外
	高压ガス	: 区分外
	引火性液体	: 分類できない
	可燃性固体	: 区分外
	自己反応性化学品	: 分類できない
	自然発火性液体	: 分類できない
	自然発火性固体	: 区分外
	自己発熱性化学品	: 分類できない
	水反応可燃性化学品	: 分類できない
	酸化性液体	: 分類できない
	酸化性固体	: 区分外
	有機過酸化物	: 分類できない
	金属腐食性物質	: 分類できない
健康に対する有害性 :	急性毒性 (経口)	: 分類できない
	急性毒性 (経皮)	: 分類できない
	急性毒性 (吸入)	: 区分外
	皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない
	呼吸器感作性	: 分類できない

	皮膚感作性	: 分類できない
	生殖細胞変異原性	: 分類できない
	発がん性	: 分類できない
	生殖毒性	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
	吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
環境に対する有害性 :	水生環境有害性 (急性)	: 分類できない
	水生環境有害性 (長期間)	: 分類できない
	オゾン層への有害性	: 分類できない
注意書き		
廃棄	内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する事	

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区分 :	混合物	
化学名又は一般名 :	塩化カリウム	水
濃度又は濃度範囲(含有量) :	2 w / w %	
別名 :	塩化カリウム	水
化学式 :	KCl2	H2O
CAS No. :	7447-40-7	7732-18-5
化審法番号 :	1-228	

4. 応急措置

吸入した場合 :	新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 :	直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 皮膚刺激又は発しんが生じた場合 : 医師の診断/手当を受けること。
眼に入った場合 :	清浄な水で最低15分以上洗眼した後、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外し、洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当を受けること。
飲み込んだ場合 :	口をすすぐこと。 気分がわるいときは医師に連絡すること。
急性症状及び遅延性症状 の最も重要な兆候症状	: 吸入 : 咽頭痛、咳 眼 : 発赤、痛み 経口摂取 : 下痢、吐き気、嘔吐、脱力感、痙攣

5. 火災時の措置

消火剤：	周辺設備に適した消火剤を使用する。 この製品自体は燃焼しない。
特有の危険有害性：	火災によって刺激性、有害性及び/又は腐食性のガスを発生する恐れがある。
特有の消火方法：	関係者以外は安全な場所に退去させる。 霧状水により容器を冷却する。
消火を行う者の保護：	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	： 関係者以外は近づけない。 回収が終わるまで十分な換気を行う。 適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項： 封じ込め方法など：	上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。 掃き集めて、容器に回収する。 残留物を注意深く集め、安全な場所に移す。
二次災害の防止策：	漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
技術的対策：	
局所排気、全体換気：	排気/換気設備を設ける。
注意事項：	皮膚に触れないようにする。 眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項：	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 指定された個人用保護具を使用すること。 取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。 取扱中は飲食、喫煙をしてはならない。
配合禁忌等、安全な保管条件	
適切な保管条件：	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 涼しいところに置き、日光から遮断すること。 施錠して保管すること。 乾燥した場所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：	データなし
ばく露防止	適切な換気のある場所で行う。
設備対策：	洗眼設備を設ける。

手洗い／洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具： 呼吸用保護具を着用すること。
 手の保護具： 保護手袋を着用すること。
 眼の保護具： 保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

衛生対策： 目、皮膚、衣類につけないこと。
 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色など： 無色の液体
 臭い： 無臭
 pH： データなし
 融点・凝固点： データなし
 沸点、初留点及び沸騰範囲： データなし
 溶解度： データなし
 蒸気圧： データなし
 蒸気密度（空気＝1）： データなし
 比重（相対密度）： データなし
 n-オクタノール/水分配係数： データなし
 VOC： データなし
 分解温度： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性： 通常の保管条件にて安定である
 化学的安定性： 通常の実験条件においては安定。

避けるべき条件： 加熱
 危険有害な分解生成物： 塩素化合物

11. 有害性情報

急性毒性（経口）： ラット LD50=3020mg/kg（SIDS, 2001）（塩化カリウム）

局所効果： データなし
 感作性： データなし
 生殖細胞変異原性： データなし

発がん性：	データなし
催奇形性	データなし
生殖毒性：	データなし
特定標的臓器・全身毒性、 (単回ばく露・反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性：	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水性毒性

水性毒性（急性）成分データ： 甲殻類（オオミジンコ） $ec_{50}=660\text{mg/L}/48\text{hr}$ （SIDS、2001）（塩化カリウム）

水性毒性： データなし

水溶解度： 35.5g/100g（25°C）（HSDB）（塩化カリウム）

残留性・分解性： データなし

生態蓄積性： $\log Kow=0.15$ （PHYSPROP Database, 2005）（塩化カリウム）

土壤中の移動性： データなし

オゾン層破壊物質 データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

廃棄の前に可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。

汚染容器及び包装

容器は洗浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号： 該当しない
 バルク輸送における MARPOL 条約 有害液体物質 (Z類) (塩化カリウム)
 附属書 II 改訂有害液体物質及び
 IBC コード

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法 該当しない。
 労働安全衛生法 該当しない。
 化学物質管理促進 (PRTR) 法 該当しない。
 消防法 該当しない。
 化審法 該当しない。

適用法規情報

海洋汚染防止法： 有害液体物質 (Z類) (施工令別表第1)

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。
